

【情報公開文書】

臨床研究へご協力をお願い

中部国際医療センターでは下記の臨床研究を中部国際医療センターの倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可のもと実施いたしますので研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担（費用や検査など）は一切ありません。

また、個人が特定さえることのないように患者さんのプライバシー保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究にカルテ情報を利用することを了解されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

ご連絡が無い場合には同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

【研究課題名】

当院のストーマ外来における ABCD-Stoma®評価の実態と課題

【研究の背景と目的】

ABCD-Stoma®は日本創傷・オストミー失禁管理学会によりストーマ周囲皮膚の皮膚障害をアセスメントするために 2012 年に作成され、信頼性・妥当性の得られたツールです。医療者間でストーマ周囲の皮膚障害の重症度や治療やケアの共有を図るために有用となっています。当院では 2022 年に電子カルテに導入し、皮膚・排泄ケア認定看護師(WOC)がストーマ周囲皮膚のアセスメントに活用しています。当院の傾向を創傷治癒、医師との連携の視点から評価し今後のストーマケアの発展を目的としています。

【研究の方法】

1) 研究対象者：

2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日までに中部国際医療センター ストーマ外来を受診された患者様

2) 研究期間：研究実施許可日より 2028 年 3 月 31 日まで

3) 使用するカルテ情報

患者背景（年齢・性別・既往歴・治療歴・ストーマの種類、ABCD-Stoma®データ、ストーマ写真、ケア方法）

*この際、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人情報を特定するような情報は研究に使用しません。

【研究の組織】

主たる研究機関：中部国際医療センター

病院長：杉山温人

研究責任者：飯島里枝（皮膚・排泄ケア特定認定看護師）

共同研究者：丹羽美和子（皮膚・排泄ケア特定認定看護師）

木下幸子（皮膚・排泄ケア特定認定看護師）

山口和也（外科医師）

横井繁明（泌尿器科医師）

【個人情報の取り扱い】

中部国際医療センターの ID 番号は用いらず、各患者さんに独自番号を設定します。患者さんのイニシャル、性別、生年月日、検査情報などを用います。研究に使用する情報はどの研究対象者の情報かが直ちに判別できないように管理を行います。研究成果が学会や学術雑誌で発表される際には個人を直ちに判別できるような情報は利用しません

【問い合わせ・連絡先】

中部国際医療センター 看護部

氏名：飯島 里枝

電話番号：0574-66-1100（代表）